



消防団

瑞穂町消防団だより

平成28年3月
創刊号

発行:消防団広報誌編集委員

発刊にあたり

瑞穂町消防団 団長

古川 宗昭

平素より消防団の活動に対しご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、瑞穂町消防団広報誌を創刊致しました。消防団の活動を知って頂くと共に、地域防災の一助として頂ければ幸いと思っております。

消防団員は火災などの災害発生時には、現場に駆け付け消火活動を行い、平常時においても警戒・広報活動を行うなど消防防災のまさに第一線を担う活動をしています。また、地域に密着した消防機関として、住民との交流を含め地域防災力を強化していくことは、災害に強いまちづくりを実現するためには、欠く事の出来ないものです。

地域の安全と安心を守る消防団に対し、一層のご理解ご協力をお願い申し上げます。発刊の挨拶とさせていただきます。



出 初 式

1月10日(日)出初式を挙行しました。例年とても寒いですが、今年はとても暖かく晴れていたため多くの方に足を運んでいただきました。各分団ホースを伸ばして色の入った放水を高く上げ今年1年間も、災害が無く穏やかな年が過ごせるようにという思いで放水したのではないかとおもいます。瑞穂町第2町営グラウンド式典会場に全5分団のポンプ車が集結し、機

器具点検・分列行進やポンプ車と共に規律ある行動を披露しました。中でも目玉としているポンプ操作があります。



簡単に説明しますと、火災時における基本的な器具操作・動作を行い、色の入った水を5台のポンプ車から一斉に放水することです。



また、各分団詰所では、今年も多くの方々に足を運んでいただき、今年もお願いいたしますという思いで花をかけていただきました。その思いを感じる1日で私たちもその期待に応えるように何か災害があった時のために訓練をしています。今年も消防団が活躍するような災害が無いことを祈る一日でした。



(担当:2分団)

第三分団瑞穂町駅伝競走大会出場!!

1月17日(日)第40回瑞穂町駅伝競走大会に本年も瑞穂町消防団PR活動として参加しました。我々3分団は、今回で12大会連続出場となりました。若いメンバーが走る中、沿道から「3分団ガンバレ」と多くの方に温かいご声援を頂き、選手全員が笑顔で襷を繋ぎ消防団PR活動に貢献してくれました。



スターター 瀬古監督と石塚町長



スタート前 選手



川口分団長と3分団選手



1区 金ヶ江



3区引間→4区臼井



2区古川→3区引間



5区川島→6区布施

今後も第3分団は瑞穂町駅伝競走大会に出場し、PR活動を行いながら訓練等を重ね地域の安心・安全の為に微力ながら貢献させて頂きたいと思っております。今後とも地域の皆様のご温かいご支援ご協力の程、宜しくお願い致します。

(担当:3分団)

守れ文化財！ 第五分団訓練を実施！

1月24日（日）、文化財消防演習が行われました。今回は元狭山神社から出火した事を想定した訓練となりました。まずは町内会長の方々と、火点に向かい一斉に消火器を噴射しました。その後、第3分団と第5分団、福生消防署のポンプ車が到着、素早く消火作業にとりかかりました。すると瞬間に水利をとり、ホースは延長され、一斉放水を行うことが出来ました。

この訓練は瑞穂町の重要文化財を火災から守るための訓練です。今回は元狭山神社で行われましたが、各地区の重要文化財を持ち回りで定期的に行われています。こうした文化財を火災から守るのは、我々消防団の大きな使命のひとつです。そのためには今回の様な訓練はとても重要であり、こうした訓練から知識や技術を身につけなければなりません。最近では地域住民の防火意識も高まってきましたが、「いざという時はやっぱり消防団」と言われるようにこのような訓練や実際の火災現場から経験を積み、地域住民が安心して暮らせる町づくりに役立てたいです。

（担当：5分団）



第一分団消防ポンプ自動車入魂式が斎行されました！

1月31日（日）、長岡の愛宕神社において多数のご来賓の元、第一分団消防ポンプ自動車入魂式が斎行されました。

当日は荒天の予報の中でしたが、幸いにも好天に恵まれました。

石塚幸右衛門瑞穂町長から古川宗昭団長へエンジンキーの授与が行われ、その後、作業安全、交通安全を祈願した後、引き続き車両清祓を行いました。

式典後に一斉放水が披露されると、ご来賓の方々から大きな歓声が上がりました。



今回の消防ポンプ自動車は、排気ガス規制や免許証の改正などにより、四トン車から二ト

ン車へと小さくなりましたが、性能的にはとても優れており、これを機により一層の訓練を重ね、地域住民の生命財産を災害から守るために日夜精進を重ねてまいります。



（担当：1分団）



三地区合同研修会が 開催されました

2月14日(日)羽村市生涯学習センターゆとろぎにて、福生消防署管内消防団員研修会が開催されました。

本研修会は年に一度、三地区(福生市、羽村市、瑞穂町)が福生消防署主催の元、毎年様々な分野の講師の方にお越し頂き、消防団員として地域防災に必要な知識・情報など有益な講義を受講し、消防団活動に生かす為の研修会となっております。

今年「気象庁 東京管区気象台 気象防災部 防災調査課 防災情報管理係員の島田修氏」にお越し頂き、気象データを参照に地域防災に役立つ講義をして頂きました。

気象庁が観測データから発表する注意報・警報・特別警報なども発令基準が細かく細分化されており、それに伴い消防団の防災活動も変化してきます。

地域住民の皆様身近で起こりうる災害ですと土砂災害が挙げられます。土砂災害警報が発表された場合、各消防団は本部団長の指示に



講師の島田修氏

より、ポンプ車にて土砂災害警戒区域を巡回、突然の事故・災害に備えております。当該区域の皆様は、指定避難所の事前確認など、避難勧告が発表された場合の準備をして頂きますようお願い致します。

消防団は日頃より様々な

活動を行い、

地域の安全安心を守る為、

尽力しております。

地域住民の皆様にお

かれましては、

より一層のご

理解ご協力を

お願い申し上げます。

また土砂災害警戒区域や災害ハ

ザードマップなどは国交省のホー

ムページでご確認して頂けます。皆

様の安全確保に役立つ情報ですの

で、是非一度ご確認して頂けますよ

う、お願い申し上げます。

(担当：4分団)



消 防 団 員 募 集 !

自分の町、大切な人を
守りたい。
地域の防災の為にあなた
の「チカラ」を発揮
してみませんか!

条件

- ・在任または在勤者
- ・18歳以上
- ・志操堅固かつ
身体強健な方

連絡先

瑞穂町消防団事務局
(瑞穂町住民部地域課内)
☎ 042(557)7610



災害情報メール配信
町では町民へ災害や火災が発生した時にメールの配信を行っています。左のQRコードを読み取るかメールアドレスでご登録して下さい。

QRコード



メールアドレス
mizuho.saigai
@mpme.jp

広報誌編集委員

- 本 部 村田健二副団長・高橋一幸副団長
1分団 長谷部康行部長・中垣浩光部長
2分団 佐藤 稔部長・山内稔啓部長
3分団 川嶋浩康部長・浦野 純部長
4分団 鳥海利規部長・日置高朗部長
5分団 石川正樹部長・中村篤尚部長
連絡先：瑞穂町消防団事務局

☎ 042(557)7610